

豊岡演劇祭 オープントーク

～現場の視点で振り返る 2021 の取り組みと、これからのこと～

日時：2021/9/20（月祝） 11:00～18:00

場所：YouTube ライブストリーミング配信（無料、予約不要）

豊岡演劇祭は、幅広く先進的なプログラムを上演するだけでなく、広大な大地を舞台に土地の魅力を再発見するようなプログラムを、参加アーティスト、地域の皆さんとともに準備してきました。また、地域の観光業や飲食業と連携したプログラム、フェスティバルナイトマーケットでは食を通じた新たな出会いの場づくりに取り組み、広域にわたる会場間の移動には数々のモビリティ施策や、観光と連携した演劇プログラムも実施される予定でした。まちづくりと連携しながら、世界に通じる持続可能な演劇祭を目指して試みようとしていたこれら数々の取り組みは、兵庫県に緊急事態宣言が発出されたことにより、本年は豊岡演劇祭 2021 としての実施はできませんでした。会期直前まで奮闘を続けた豊岡演劇祭 2021 がどのような開催を目指していたのか、そのプロセスをお伝えするとともに、今後も続いていく演劇祭としてのビジョンをお話するオープントークを開催いたします。

本来、会期の最終日であった 2021 年 9 月 20 日（月・祝）に、1 日限りで開催されるオンラインイベントに、ぜひお越しください。

イントロダクション 11:00～11:15

司会進行：渡辺瑞帆、加藤奈紬（コーディネーター）

第一部 11:15～13:15

【観】地域で作る演劇祭の現場

特徴のある 9 つのエリアと多種多様な演目。地域とアーティストを引き合わせるべく奮闘していた現地チームとプロデューサーより、豊岡演劇祭の魅力をお伝えいたします。

登壇者：

藤井さゆり（公式プログラム プロデューサー）

河村竜也（フリンジ・地域連携プログラム プロデューサー）

井坂浩、加藤奈紬、熊谷祐子、酒井一途、中原信貴、松岡大貴、渡辺瑞帆（以上、コーディネーター）

第二部 14:00～15:00

【食】食で繋がる地域とアート

「よるよむきのさき お食事 × 文学 × リーディング」、「豊岡演劇祭応援コイン」、「フェスティバルナイトマーケット」。食と文化を通じて新たなコミュニティ形成に取り組むメンバーにお話しいたします。

登壇者：

田口幹也（広報・観光・企業連携プロデューサー）：ファシリテーター

松岡大貴（フリンジ・地域連携プログラム アソシエイトプロデューサー）

油田晃（特定非営利活動法人パフォーミングアーツネットワークみえ）

オカダマサヨシ（Atelier Moose）

松宮未来子（フェスティバルナイトマーケット ディレクター）

中原信貴（コーディネーター）

第三部 15:30～16:30

【旅】移動を楽しむ演劇祭

『絶景！！日本海！山陰本線ローカル駅スイッチ』、『豊岡 OmniBUS』～夢とパフォーマンスをめぐる旅～。兵庫県最大面積を誇る但馬地域での観劇とモビリティ施策について、様々なお立場からお話しいたします。

登壇者：

河村竜也（フリンジ・地域連携プロデューサー）：ファシリテーター

野津直樹（モビリティディレクター）

光瀬指絵（スイッチ総研 所長）

大石将弘（スイッチ総研 副所長）

吉田雄一郎（城崎国際アートセンター プログラムディレクター）

第四部 17:00～18:00

【豊岡演劇祭の目指す先】

コロナ後の世界における芸術活動の展望、豊岡演劇祭の今後のビジョンなど、本演劇祭を代表する三人が鼎談します。

登壇者：

高宮浩之（豊岡演劇祭実行委員会会長、豊岡ツーリズム協議会会長）

平田オリザ（フェスティバルディレクター）

相馬千秋（総合プロデューサー）



ご視聴はこちら



事前アンケート